

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【南部振興局】</p> <p>地域振興事業費</p>	<p>36,711 (41,682)</p> <p>－ 36,711</p>	<p>1 こなんベンチャーシティ推進事業 9,391</p> <p>湖南地域の産業を取り巻く強みを活かして、新規創業や第二創業の創出が活発に行われる地域をめざし、ビジネスフォーラムを開催するとともに、ビジネスカフェの開設の支援や、学生の創業意欲の喚起を図るための取り組みを行う。また、「こなんベンチャーシティ」の実現をより確かなものとするため、効果的な戦略の検討を行う。</p> <p>2 天平の都・紫香楽宮をたどる歴史ロマンの旅創造事業 2,150</p> <p>甲賀地域の住民、NPO等が、地域の活性化を図るため、紫香楽宮跡関連遺跡をはじめとした地域の貴重な歴史遺産・史跡等の文化財等の資源を活かした歴史・文化探訪型の新たな観光を、協働して考え、実践し、創造する事業に対して支援する。</p> <p>3 こなん体験ミュージアム活用事業 3,000</p> <p>調査、検討事業の成果を普及・啓発するとともに、沈滞気味の環境保全活動の拡大を図るため、シンポジウム開催等により環境人口の増加を図る。</p> <p>4 南部地域交通渋滞緩和ソフト対策検討事業 7,572</p> <p>南部地域における交通渋滞緩和ソフト対策を検討する。 平成18年度は、渋滞状況を把握するための実態調査及び渋滞要因の特定、ソフト的対策メニューの検討を行い、平成19年度は具体的な渋滞緩和対策の検討・提案を行い、平成20年度は、効果の検証及び改善策の検討・提案を行う。</p> <p>5 甲賀地域障害者自立支援 2,078 「こうか・こなん あいねっと」モデル事業</p> <p>障害者の自立についてIT技術を活用した更なる重層的な支援を図るため、甲賀保健福祉圏域における「障害者・家族等を対象としたWebサイト」の運営、および「甲賀地域障害児・者サービス調整会議（甲賀地域障害者自立支援協議会）の構成機関・関係機関等を結ぶ情報通信ネットワーク」の運用を行う。</p> <p>新6 猿害総合対策モデル事業 3,029</p> <p>甲賀地域で被害の著しいニホンザルの群れ（甲賀A群）について、行動域と行動特性、および追い払いに対する反応を電波発信機を活用した観察等で調査するとともに、モデル集落における集落環境調査・被害マップの作成等により、住民の主体的な対策の実践を支援する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【東近江地域振興局】</p> <p>地域振興事業費</p>	<p>12,714 (14,807)</p> <p>－ 12,714</p>	<p>①1 めぐみの里東近江の食文化創造事業 1,552</p> <p>生活習慣病・同予備軍の減少を目指して、住民が自ら無理なく取り組める「健康づくり」を支援するため、食の分野において、朝食欠食率の改善、野菜摂取量の増加を図る取り組みを実施するとともに、健康・食育関係人材からなる食育ネットワークの構築により、食育環境づくりを推進する。</p> <p>2 あったかふれあいタウンネットワークづくり支援事業 1,120</p> <p>認知症を地域で支える核となる「認知症サポーター」を養成するため、その講師役である「認知症キャラバンメイト」の育成支援を図るとともに、市町から推薦のあった「認知症サポーター（認知症講習会受講済者）」に対し、認知症に優しいまちづくりリーダーとしての養成研修を市町と協働で実施する。</p> <p>また、市町がモデル的に行う「SOS安心ネットワーク」の構築ならびに「徘徊模擬訓練」に対して支援（補助）を行い、住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりを進める。</p> <p>3 ふるさとの恵み給食推進事業 2,118</p> <p>学校給食への地場産野菜の生産・供給体制を整備して、環境こだわり農産物の地産地消を推進するとともに、学校における食育活動を農業面から支援して、子どもたちに健全な食生活習慣を根付かせる。こうした取り組みを通じて、野菜をはじめとする環境こだわり農産物の生産拡大を図る。</p> <p>4 獣害のない元気な里づくり推進事業 4,180</p> <p>近年、中山間地域の田畑では、イノシシ・サル・シカ等の野生獣による農作物被害が顕著になり大きな社会問題となっていることから、人と野生獣の棲み分け共存をさぐるモデル事業を実施するとともに、捕殺された野生獣肉の利活用を推進するなど総合的な対策を進める。</p>

事業名	当初予算 見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【湖東地域振興局】</p> <p>地域振興事業費</p>	<p>10,369 (13,974)</p> <p>⊖ 10,369</p>	<p>1 河川・道路管理におけるゼロエミッション計画 3,850 「竹等のチップ化」実験事業</p> <p>地域住民、NPOおよびボランティア等と協働し、河川敷や堤防に繁茂する竹林等の継続的な整備についての仕組みづくりを検討する。また同時に、伐採竹木等をチップ化し、マルチング材として道路植樹帯や道路法面、河川堤防などの防草対策に利用するゼロエミッション計画の構築に向けて実証実験を実施する。</p> <p>② 宇曾川水系集団的水利用体制整備支援事業 5,312</p> <p>宇曾川水系の農業濁水を改善するため、農業者等と連携のもと宇曾川の上・中流域において、田植え時に落水しない取り組みや濁水を防ぐための営農技術の実証・実践を進めてきた。 このことにより水質は一定改善されたものの、今後においても一層の水質改善を図る必要があることから、さらに高度な濁水防止対策を広範囲で実践していくことが重要となる。このため、流域の集落において集団的水利用に取り組むための体制づくりを支援する。</p> <p>3 働き盛り世代の健康づくり事業 1,207</p> <p>地域・職域・行政が一体となって生活習慣病対策を推進し、働き盛り世代の健康づくりを支援する体制を構築し、健康づくりに取り組む事業所の増加を図るとともに、地域や事業所において健康づくりを支援する社会資源を相互に有効活用できる仕組みづくりを行う。</p> <p>(1) 健康づくりを支援する社会資源の情報提供方法の検討 (2) 地域と職域での健康づくりを支援する環境整備の促進</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【湖北地域振興局】</p> <p>地域振興事業費</p>	<p>13,608 (23,708)</p> <p>- 13,608</p>	<p>① 1 湖北地域振興関連情報発信事業 3,332</p> <p>湖北地域は、平成17年国勢調査において、1市5町の人口が減少し、本県の人口減少率が大きい市町の1位から4位までを占めている。</p> <p>また、高齢化率の高い地域が多く、人口の減少と高齢化は、湖北地域の大きな課題となっている。</p> <p>こうした状況の下、実現した琵琶湖環状線の開業をチャンスとして生かし、湖北地域の均衡ある発展に繋げるため、「湖北地域」の潜在的な魅力と可能性を、広く発信し、企業誘致、観光振興による雇用の場づくりや若者等のUターンの促進を図る。</p> <p>2 鉄道で訪れる北近江の旅・企画支援事業 2,450</p> <p>湖北地域における鉄道利用の向上を実現した琵琶湖環状線の開業は、新たな観光の可能性を創出する大きなチャンスであると同時に当該地域の魅力を広くPRする絶好の機会である。</p> <p>この機会を生かして、課題である域内交通の確保を図り、湖北地域への更なる観光誘客と鉄道の利用促進を図るため、湖北地域を対象とする鉄道利用を組み込んだ企画旅行に対して支援する。</p> <p>① 3 湖北ふるさと体験企画モデル事業 1,800</p> <p>都市住民と農山村のおとしよりとの交流を図り、「第2のふるさと」として家族ぐるみのふれあいに発展させ、農村集落機能活性化および農山村の元気回復に資するため、民間のノウハウを活用しつつ農山村の再生を図る。</p> <p>① 4 湖北の新しい特産物づくり事業 1,400</p> <p>湖北地域の農業の経営安定化のため、水稲の農閑期に遊休ハウスや温室を利用し、他の地域では取り組みをしていない新しい品目づくりに取り組み、「湖北を代表する魅力ある特産物」の育成・定着を図りつつ直売所や地元市場を通じて地産地消を推進するとともにブランド化を図る。</p>